

Small Business VoIP ルータ : コールの発信時の不安定な回線

目次

概要

[Linksys VOIP ルータを使用して電話をかけたときに、会話がとぎれとぎれになる場合はどうすればよいですか。](#)

関連情報

概要

この記事は、Cisco Small Business 製品のセットアップ、トラブルシューティング、およびメンテナンスを支援する一連のドキュメントの 1 つです。

[Q. Cisco Small Business VoIP ルータを使用して電話をかけたときに、会話がとぎれとぎれになる場合はどうすればよいですか。](#)

A.

Quality of Service (QoS) では、優先度が高いネットワークトラフィックタイプに対して優れたサービスを保証するシステムです。顕著な例に、インターネット電話による通話やビデオ会議など負荷の高いリアルタイムのアプリケーションが挙げられます。WRT54G を使用して電話をかけたときに、会話がとぎれとぎれになる場合は、ルータ上で QoS を有効にし、ポート 256 および 512 を有効にする必要があります。ルータで VoIP ポートを有効にするには、次の手順を実行します。

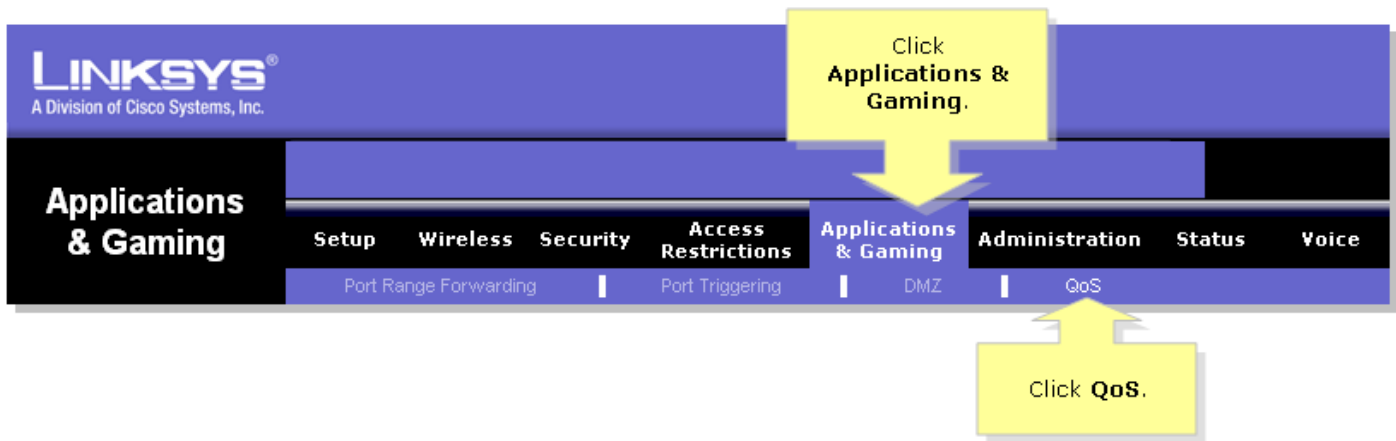
Cisco Small Business VoIP ルータで、ポート 256 および 512 を有効にします。

ステップ 1 :

ルータの Web ベース セットアップ ページにアクセスします。手順については [ここ](#) をクリックしてください。

ステップ 2 :

ルータの Web ベースのセットアップ ページが表示されたら、[Applications & Gaming] > [QoS] をクリックします。

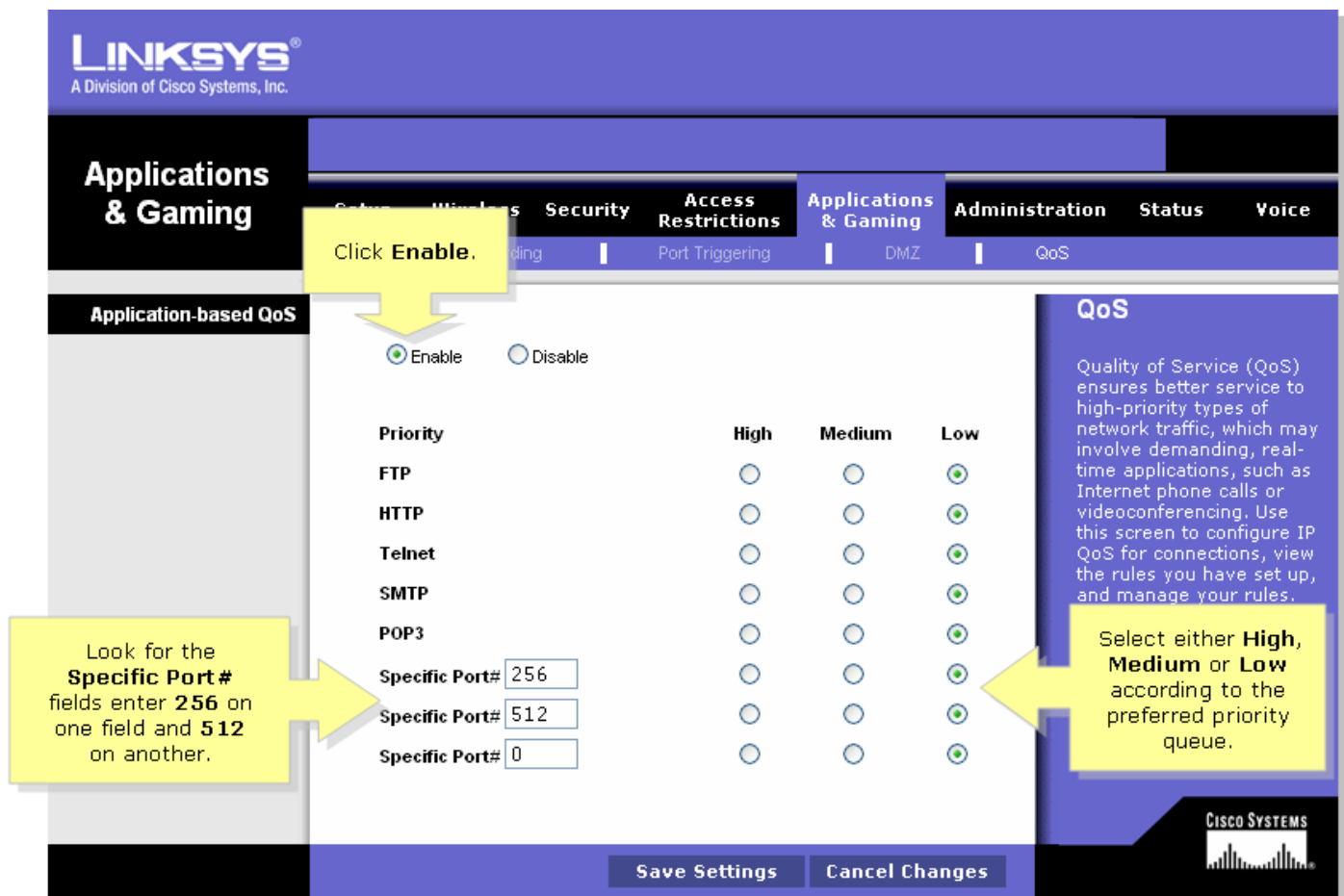


ステップ 3 :

[Application-based QoS] を探し、[Enable] を選択します。

ステップ 4 :

[Specific Port#] フィールドを探し、1つのフィールドに「256」と入力し、他方に「512」と入力してから、望ましい優先キューに従って [High]、[Medium]、または [Low] のいずれかを選択します。



ステップ 5 :

をクリックします。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)